

第 39 回 長野県作業療法学術大会のご案内

①大会長より 皆様へ

大会長に任命されました社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院に所属しています、小林勇矢と申します。

2024年6月23日の第39回長野県作業療法学術大会の開催に向けて準備を進めています。テーマが決定しましたので、ご挨拶と私共の学会のイメージを綴ります。

2019年12月に新型コロナウイルスが確認されてから4年が経過し、感染症の位置づけは2023年5月8日に5類感染症へと移行しました。しかし、どこかに閉塞感を感じて生活をしていませんか？4年という歳月は、多くの場面において制限を生じさせました。前回の第38回大会から対面での学会を再開し、その場でのコミュニケーションの重要性も再認識いたしました。

そこで今回のテーマは「開かれた空間を創造しよう」としました。このテーマにした理由は3つあります。

■ 閉塞感を打開したい。

■ 病期や領域が異なる作業療法士が今まで以上に双方向性のコミュニケーションを図り、対象者に開かれた空間を創造したい。

■ 集団を対象とした作業療法や間接的な作業療法士の関わり方とその有効性を多くの作業療法士が共有し、今後の空間創りに役立てたい。

テーマに沿い、大会運営委員が一丸となり準備をして参ります。双方向性のコミュニケーションを行うには、1人でも多くの方の参加がとても重要になります。開催予定日は6月23日と梅雨時期真っ直中ですが、広い雨の当たらない屋内で皆さまとお会い出来る事を楽しみにしております。

第 39 回 長野県作業療法学術大会 大会長 小林 勇矢

②大会概要

- 1.開催日 令和6年6月23日(日)
- 2.場所 キッセイ文化ホール 中ホール (松本市水汲 69-2)
- 3.参加費 正会員 2,000円 (長野県 PT・ST 士会員、他県 OT 士会員を含む)
非会員 6,000円
養成校学生 1,000円 (各大学への案内をご参照ください)
一般 無料 (市民公開講座のみ参加可)

※参加費は昨年と同様、ネクプロを介してクレジットでのお支払いとなります。